

ガラパゴス級の「ふるい都議会」を新しく！

予算・決算特別委員会に
一人会派を入れないのは
少数会派「いじめ」？

「お姐を予算・決算に出そう!!」

江戸川区民の皆様には懐かしいフレーズではないでしょうか。2007年当時の江戸川区議会はその歴史以来、一人会派※1の議員の出席を認めていませんでした。そこで、区民を巻き込み死闘を繰り広げ(笑)、発言権を史上初もぎ取ったのであります。

さて、日本の首都の東京都議会はいかがでしょうか…

2017都議選で「東京大改革」「ふるい議をあたらしく」掲げて都民ファースト東京都議団が大量当選したというのに、残念ながら都議会でも有史以来、一人会派の出席を未だに認めておりません! 「ドント方式」を悪用し、理屈をつけて大きい会派からポストを分配。お姐まで回ってこない運用を毎年続けているのです。

知事が出席する予算特別委員会は「議会の華」とも言われ、知事出席のもと29部局約5千にわたる事務事業をすべて網羅するという、まさにムダや不正に斬り込む絶好の機会。これに任期中、お姐が一度も出られないというのは、極めて不公平で少数会派イジメ状態なのです。

そこで、まず江戸川区議会でも認めていた「委員外議員の発言」※2通告をするも拒否されたので、総務省に「違法確認」をするための申し入れを致しました。

お姐のように忖度せず直球投げる議員の発言は、コロナ、オリパラ、いじめ、虐待、少子高齢化と課題山積の都議会には不可欠なのです。すべての会派が発言できる都議会になるよう、都民・区民の皆様も注視をお願い致します。

知ってますか?
70万都市江戸川区の
少なすぎる都議定数

国政選挙の「一票の格差問題」見直しはかられる中、東京都議会の定数は是正は絶賛停滞中です。

一票格差の計算式ってなかなかわかりにくいし、自分の選挙区に悪影響を与えないよう現職議員が妙な正当性を訴えて数字をいじくるから、ますますわからなくなる…というわけで、お姐がわかればみんながわかる! 定数は正が早急に求められる一目瞭然の数字をご紹介します。

区名	人口	有権者数	都議定数
足立区	69.34 万人	約 56 万人	6 人
杉並区	58.54 万人	約 48 万人	6 人
大田区	73.44 万人	約 62 万人	8 人
江戸川区	69.95 万人	約 56 万人	5 人

なぜ?
足立区と人口・有権者数がほぼ同等の江戸川区が定数5人!
人口も有権者も江戸川区より圧倒的に少ない杉並区の定数が多い!
大田区の人口は江戸川区の1.06倍なのに、その定数は1.6倍あるの!?

江戸川区は23区中、人口は4位、合計特殊出生率は2位、平均年齢の若さは5位で、子育て真っ最中の働き盛りが多いのに、その願いを反映する都議の数が理不尽に少ないという超不公平状態なのです!

神奈川県議会では、人口が変われば機械的に定数を是正しているというのに、東京都議会では現職議員の都合を忖度し先送りとは、怠慢の極み。来年夏には都議会議員選挙を控えており、江戸川区の定数6人への早急な是正が求められることがわかりいただけたと思います。

お姐総括! 一人会派イジメも、国政政党の「指定席」を大会派が率先して正そうとしない不公平定数も、世界に冠たる国際都市Tokyo都議会の真の姿。悪しき慣習を断ち切るには、不公平を許さないホンモノ議員を送り出すことです。それこそが誰もができる世直し! お姐はあきらめませんし、皆さんもあきらめず、質問権の平等化や定数は正はじめ、お気軽に都議会までお声を寄せて下さい。



都議会
メールフォーム



作: 上田令子

これだっ!

※1 一般的に多数で構成される議会会派において、一人で活動する会派 ※2 ある委員会に所属していない議員が委員会の許可で発言できる制度



「地域課題を解決したい」「ここがヘンだよ東京都!」
「身の回りのこと・各種行政相談をしたい」etc....

都議会-NEWS 2020 発行人/東京都議会議員(江戸川区選出) 上田令子

〒134-0091 東京都江戸川区船堀2-11-18 Tel&Fax:03-3878-9032 Mail:ueda@ueda-reiko.com

皆様の声
お寄せ下さい!

U e d a R e i k o 自由を守る会
上田令子 都議会 2020 春号 NEWS

～独自調査・質疑でカイゼンを積み重ね、常時改革実現中!～

Renaissance & Revolution >>> r&r vol. 18

上田令子 検索



オリパラ、コロナ…課題山積、小池都政を総括する。

令和2年の年明け早々、中国・武漢から発生した新型コロナウイルスが世界的に感染拡大し、日本における状況は刻一刻と変わってきております。政府方針とそれに伴う行政対応が後手後手となっている感否めず、皆様にはご不安、ご心配をおかけしていますことを心苦しく思っております。

●いつか見た風景

東日本大震災時、私は江戸川区議でした。「ホットスポット最南端」と言われた江戸川区において、震災翌日には当時の幹部職、全区議会会派へ「週末の全行事の中止を」と求めるも一笑に付されました。しかし、結果的には福島第一原発はその時点でメルトダウンをしており、週末に降った雨で放射性物質がフォールアウトしたのでした。未曾有の事態に行政であれども混乱することは致し方ないのですが、大本



▲石巻市立大川小の止まったままの時計(2015年5月、上田令子撮影)

●うえだれいこプロフィール

台東区立黒門小、文京区立第六中、都立三田高、白百合女子大國文科卒。外資系生保等数社を経て起業も。2007～12年江戸川区議会議員、2013年東京都議会議員初当選、17年2期連続再選。現在公営企業委員会所属。『自由を守る会』代表。

令和元年 上田令子の質問総数	
本会議一般質問	16 問
文書質問 (本会議ごとにできる文書での質問)	94 問
公営企業委員会	388 問
合計	498 問

平成25年の都議当選以来、質問総数は議会史上過去最多級の2325問。汲めども尽きぬ税金のムダ、不正・癒着、天下り都政を質す根源は地道な質疑にあり。今年度もご期待下さい!

営の発表を待っていたらどんなことが起こるか、3.11から9年、私達は骨身にしみて学んできたはずです。

おりしも、コロナ問題が浮上している中、都議会では代表質問が行われました。大都市東京の児童・生徒を守るために、感染者の有無が確認される前に都教委は休校に舵取りをして欲しい、また政府指示を待つのではなく都の率先した対応を求める会派がいることを期待したのですが、残念ながら最大会派の都民ファーストの会東京都議団を筆頭に、どの会派も休校の判断を求めるには至りませんでした。そこで、2月27日午前、自由を守る会代表として休校を求める緊急請願を小池百合子知事と教育長に提出したところ、同日夕方に急転直下で内閣総理大臣による全国小中学校休業要請が表明されたのです。当初は働く保護者はどうなるかと懸念されましたが、江戸川区においても保育園・学童クラブは開かれることとなりました。一方、楽しみにしていた卒業を祝う会が中止になったり、生涯一度の卒業式が簡素化したりするなど、子ども達と保護者の皆様には本当にやりきれない思いでいっぱいだと存じます。私も元祖カーチャン議員として胸が痛みます。しかし、13年議員として、行政・学校現場の実態を見てきた者として、断腸の思いで休校を求めた次第です。

●知事の本懐は



休校については元都職員、鈴木直道北海道知事が堂々と「政治判断は結果がすべて。責任は知事が負います」と表明し、安倍総理も批判を覚悟で休校要請を決断した一方、小池百合子知事は東京の子ども達をどうするかについて率先した指針を示すことはなく、休校においては政府発表の後「遅いくらいだ」と発言するにとどまり、後塵を拝しました。彼女の都民ファースト政策「チルドレンファースト」はどこへ行ってしまったのでしょうか?

そこで今号では、マスメディアに度々登場し、各種行事式典の出席にも余念なく、『『未来の東京』戦略ビジョン』を策定された“小池百合子東京都知事”を、上田が議会活動を通して明らかにして来た“エビデンスベース”で点検してみたいと思います。

中面に続く

1 ●小池都政年度末点検①

CHECK POINT 税金投入ポジションの実態

元特別秘書が現東京都水道局外郭団体社長就任
小池百合子氏私設秘書→都民ファーストの会代表→血税を使った東京都特別秘書→血税が流れる東京都水道局外郭団体の社長に就任

元東京都特別顧問が都民ファーストの会東京都議団事務総長に就任
環境省官僚OBで環境大臣を務めたこともある知事の肝いりで、都の特別顧問に就き、その後市場問題PT座長を務めていたものの、議会側の都民F政議会事務総長に突如として「転身」。

Reiko's Voice

総括 李下に冠を正さずと申します。都民に「身内登用」と誤解を受けない透明性のある、真の実力と実績重視の人材登用を！

2 ●小池都政年度末点検②

CHECK POINT 知事 × ベンチャー企業

創業、保育・ベビーシッター、里親推進、女性ベンチャー企業家支援と聞こえはいいのですが、いつも同じような顔触れで、公平性の担保はなされているか？と懸念しております。

東京都女性ベンチャー成長促進事業 (APT)
総額約2億円投入する創業系ベンチャー支援も含め、著名ベンチャー起業家が名を連ね、東京に本拠地のない企業も散見、そもそも総額3億円でトーマツに委託した意味が感じられません。

突如として立ち上げた創業ベンチャー支援
創業事業で資産を築き「米国で最も成功した女性50人の1人」に名を連ねた女性経営者が創業系ベンチャー育成支援事業『Blockbuster TOKYO』の講師と、APTにも名を連ねています。

子育て系ベンチャー支援
東京都ベビーシッター利用支援事業を利用すると補助を受けた分が雑所得とみなされ課税されることが年明け早々話題となりましたね。この認定事業者の経営者の一人がAPTで、女性起業家支援も受けていました。同一事業者が税金で、補助と支援を受けることに違和感を感じております。

Reiko's Voice

総括 本来都が支えるのは新進気鋭のベンチャー。上場経験者や、資金力のあるベンチャーにあえて税金を投入必要はなし！そもそも、「武士の商法」の役所にベンチャー支援は無理。

3 ●小池都政年度末点検③

CHECK POINT むしろ後退する天下り改革

私は初当選以来、「税の無駄、不正・癒着、天下りを許さない！」をモットーに、現職及び退職公務員の受け皿、所謂天下り問題を提起してきました。外郭団体は「行財政改革」で、最も標的にしなければならないはずが、小池都政となり都民に気づかせないためか「政策連携団体」と看板を掛け変え、4月に合併して誕生する㈱東京水道は、重用している水道技術も精通していると言い難い元特別秘書を推挙。さらには、昨年7月には「学校をきめ細かくサポートし、教員の働き方改革を推進」する財団東京学校支援機構を設立、本年10月には「東京のコミュニティの活性化を担う新たな財団」を設立すると表明。一見聞こえは良いけれど、ほとんどの都民は恩恵にあずからない新たな団体設置、都民が気づかないところで静かに莫大な税金を投入して進んでいることを是非知って下さい！

Reiko's Voice

総括 都政事業、区市町村事業と重複し存在意義も不明となっているものも含め外郭団体は33団体もあるのにこれ以上屋上屋を重ねる必要はまったくなし！今ある事業の確実な実施を。

4 ●小池都政年度末点検④

CHECK POINT こんなご時世に都営住宅事業をテコ入れ!?

石原都政時代に世襲の禁止、現在改築はしても増築はしない方針で、それは当然だと考えています。なぜなら上田調査により平均居住年数25年以上、同一世帯が住み続けており、新規入居者が入れない不公平が生じているからです。かつて効率化のために都市整備局に集約・統合されていたはずの住宅部門（主に都営住宅）をまたもや、分離して今更「住宅政策本部」を昨年4月に設置したことは、本来縮小できる業務を温存させる「禁じ手」に他なりません。職員も新たに配置しなければならず、小池知事が、何かに忖度した設置ではないか、と私はロククオンしております。

Reiko's Voice

総括 あわせて住民から接遇の苦情も多い「東京都住宅供給公社」(外郭団体！)も本部所管へ。超少子高齢化、空き家も増える東京においての住宅政策は都営住宅のテコ入れよりも民間不動産と民間管理会社の活用が先！

5 ●小池都政年度末点検⑤

CHECK POINT 東京都職員からの評価は平均 46.4 点

都庁職員が愛読する都政新報調査によると、舩添要一都政の63.6点、石原慎太郎都政1期目の71.1点と比べ、大きなスキャンダルもない小池知事の評価は同紙史上最低と厳しい評価が下されました。前出ベンチャー支援、「7C TOKYO」「TOKYO Data Highway」場当たり的なカタカナパフォーマンス事業を次々と打ち出し「自らのパフォーマンス先行で職員はそのための道具」「懲罰的人事で委縮、自由にものがいえない雰囲気」「(評価は)0点。全く都政を愛していない」と職員に言わしめる理由が私にはよく理解できます。本会議でも会派によって態度が如実に違う姿は、かつて彼女が批判した「ふるい議会」そのもので、期待した290万都民に議場の天井を見上げ本当に申し訳なくてたまらなくなるのです。

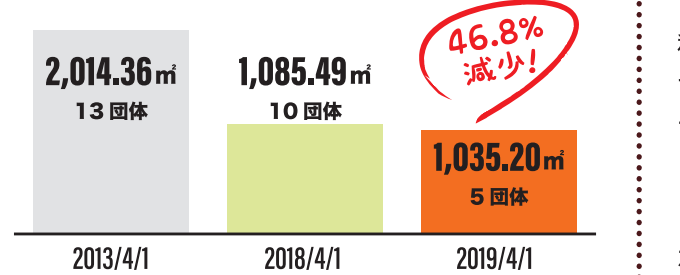
Reiko's Voice

総括 知事に直接つながる「職員目安箱」制度を作っても怖くて利用できないお寒い状況を打破するのは、巧みなメディア利用戦略に騙されない都民の心眼です！

●都庁の職員組合無償貸与問題・パート3

さらに、専有面積を減らしました！

毎年恒例(笑)となっております、東京の一等地西新宿都庁における職員組合へのゼロ円貸し状況の定点観測。お陰様で今回も4.6%縮小にこぎつけました！数字は正直、財務局が頑張ってくれてます！



Reiko's Voice

総括 本当に労働組合が機能していたら、マタハラ防止、女性・障がい者雇用ももっと早く進んでいたはず。個々の悩みに寄り添わない労働運動ではなく個別の司直のサポートの方が今の時代必要だと思います。組合費相当は、いざというときの弁護士費用に貯金したほうがよほど安心！

小池都政 1期目の検証

庁内評価は好転せず

政局優先に士気低迷

小池都政の「目玉」だった、都政新報「7C TOKYO」や「TOKYO Data Highway」など、大規模な事業計画が、市民からは「政局優先」「士気低迷」と批判されている。また、都民ファーストの会が、都政運営の中心に立っているという指摘も、市民からは「政局優先」と受け取られている。また、都民ファーストの会が、都政運営の中心に立っているという指摘も、市民からは「政局優先」と受け取られている。

知事の評価

都政新報「7C TOKYO」や「TOKYO Data Highway」など、大規模な事業計画が、市民からは「政局優先」「士気低迷」と批判されている。また、都民ファーストの会が、都政運営の中心に立っているという指摘も、市民からは「政局優先」と受け取られている。

小池知事の再選出馬に対する賛否

再選出馬には賛成 21.5%
再選出馬には反対 42.6%
分からない 34.5%
無回答 1.3%

▲2020年1月7日付都政新報より抜粋

児童相談所がいよいよ江戸川区に開設！

2010年1月、義父による小1男児虐待死が発生いたしました。当時は江戸川区議、なぜ歯科医も、近隣も、学校も気づいていながら救えなかったのか…無力感で一杯になりました。子ども家庭支援センターの連携不足なども指摘されるも、児相は東京都所管ということで声を届けることが難しく、私が都議を目指す大きな動機となったのがこの事件だったのです。当時は失笑されていた「江戸川区への児相移管」を都議になっても質疑を続け、いよいよ“江戸川区のジソウ(児童相談所)は違うらしい”をモットーに児相についてまわる地域と隔絶し殺伐としたイメージを一掃し、本年4月実現。公募した愛称は「はあとポート」、安心して気軽に相談できる子どもを真ん中にした子育ての港(ポート)で「江戸川区の子どもは江戸川区で守る」ために、人材育成、経験値の継承等東京都の支援を都議として取り付けてまいります。

Reiko's Voice

総括 その後も、目黒区5歳女児、野田市小4女児の虐待死事件が発生。一人の子どもも見落とさないため、すでに32自治体で実施されている、都と警察との虐待情報全件共有を引き続き小池知事に求めてまいります。